

MATCH PREVIEW

試合プレビュー

# 3 木村 誠二

DF Seiji KIMURA



## サポーターと共に戦い 木谷サガンが今季2度目の連勝を狙う

第22節・新潟戦以来、13試合ぶりとなる勝利を前節・町田戦で手にした。これが木谷サガンの記念すべき初勝利となった。試合開始直後は苦しんだものの粘り強い守備でゴールを許さず、FW鈴木大馳の先制点につなげた。まさに、これぞサガン鳥栖! という戦いぶりだった。この勢いに乗り、ホーム・駅前不動産スタジアムで行われる今節も勝利を掴もう。

今節迎え撃つのは横浜FM。最近は4連敗を含むリーグ戦6試合未勝利とその力を示せていないが、実力のあるチームであることは間違いない。3試合無得点となっているが、得点ランキング2位の19ゴールをマークしているFWアンデルソン・ロベスを筆頭にFWヤン・マテウスなど強力な攻撃陣を誇る。彼らを封じながら、町田戦のようにチャンスをゴールにつなげたい。

アウェイで対戦した第16節で無失点勝利に貢献したDF木村誠二は、「前期で戦った時は、かなりハイスピードな展開に

なりました。今回も似たような展開になると思います。1対1の局面が増えると思うので、しっかりと球際で戦いたい。それぞれの選手が目前の相手としっかり勝負していけば、守備のズレも生まれません。あとは、セットプレーで点を取りたいですね」と力強く話した。古巣対戦となるFW富樫敬真は「相手はサイドバックが内側に入るなど可変するので、プレスのかけ方を整理して臨みたい。ボランチにいい選手がいるので、そこを機能させないようにして、守備でいいリズムを作りたい」と話し、「(横浜FMには)やっぱり勝ちたいですね。相手はハイラインで勝負してくるので、1発で裏返して点を取りたい」と力強く話した。

木村も富樫も口にしたのが、町田戦でのサポーターの熱い声援。降格が決まった直後の試合でも、力強くサポートしてくれたことに感謝していた。そんなサポーターの想いに応えるためにも、ホーム・駅スタで横浜FMからシーズンダブルを狙う。選手たちと心をひとつにして、90分間戦い続け、試合後に勝利の喜びを分かち合おう。

# 22 富樫 敬真

FW Cayman TOGASHI

チケットの  
購入はコチラ

NEXT HOME GAME 2024シーズン最終戦

VS ジュビロ磐田

2024明治安田J1リーグ 第38節  
①駅前不動産スタジアム

© 2015 JUBILO

# 12.8 [日]

# 14:00

KICK OFF

NEXT AWAY GAME

VS 名古屋グランパス 2024明治安田J1リーグ 第37節

# 11.30 [土]

# 14:00

KICK OFF



© NAGOYA GRAMPUS EIGHT INC.

スポーツナビ

サガン鳥栖を  
応援しよう!

